第Ⅰ学年 保護者対象教育課程説明会 資料

１　日　時　令和７年９月１２日（金）～２２日（月）

２．場　所　オンラインで開催

３．内　容　　Ⅰ　学校長挨拶
Ⅱ　１年生の現況・Ｓクラス・ＳＳＨについて
Ⅲ　２，３年次の教育課程・文理選択日程・選択科目について
Ⅳ　大学入試・進路支援について

Ⅰ 学校長挨拶

Ⅱ １年生の現況・Sクラス・SSHについて

(1)１年生の現況

（２）２年次クラス編成について

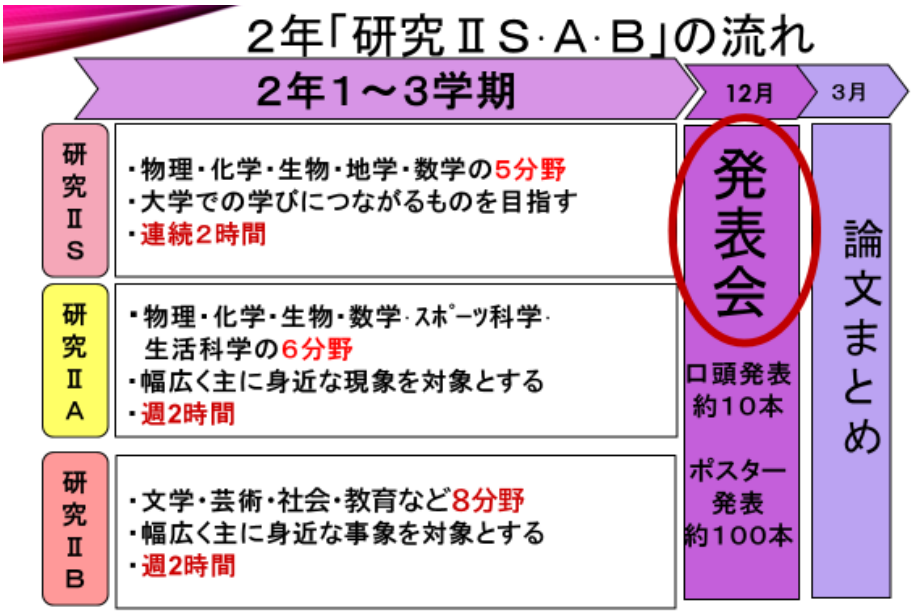
(3)Sクラスについて

【設置目的】
高いレベルの科学技術系研究を志向する突出した人材の育成を目指す。
【募集生徒数】
約 40 名
【Ｓクラスの位置づけ】
より高いレベルの理数系課題研究を行うクラス
※２年次のみ「Ｓクラス」を設置。３年次は設置しない。
【Admission Policy（受け入れ方針）】
課題研究に情熱を傾けたい生徒
【Curriculum Policy（取り組む内容）】
○大学や企業の研究者による専門的で充実した指導の下、課題研究を行う。
○研究成果を学会や、校外の各種研究発表会にて発表する。
○理数グランプリ(全員参加)・科学オリンピック(希望者参加)対策講座にて、高度な科学的思考力を獲得する。(授業時間外に実施)
○若狭湾エネルギー研修等、全員参加の校外研修にて高度な研究手法を獲得する。
○他校との交流を含む研修・海外研修等の希望研修に積極的に参加し、研究者としての資質を高める。
【Graduation Policy（育成方針）】
高校での研究・成果の発表などの経験を生かし、大学進学後にも研究活動に主体的に取り組む生徒を育成する。
【Ｓクラスの選考について】
選考時期　　１１月下旬
提出書類　　実績報告書・志望理由書
選考方法　　面接

(4) SSH：2年次における学校設定科目「研究」について

２年次の教育課程では，次のように履修することになります。

文　　系	理　　系	
普通クラス	普通クラス	Ｓクラス
研究ⅡＢ（２単位）	研究ⅡＡ（２単位）	研究ⅡＳ（２単位）



Ⅲ　2, 3年次の教育課程および文理選択日程について

(1)　はじめに

＊藤島高校のカリキュラムの特徴

幅広く教養を身につけると同時に、大学入試にも対応

＊３年間のコース・科目選択のイメージ

学問に対する自己の適性（興味・関心、得意・不得意科目）
進路（行きたい大学・学部⇒就きたい職業）をふまえ，
志望大学の受験科目として指定されている科目を調査する。

↓

【一年次】文系・理系コースを決定！

↓

進路（行きたい大学・学部⇒就きたい職業）を絞り込み，

↓

【二年次】選択履修科目・大学・学部・学科を決定！

↓

【三年次】志望校合格へ！！

(2)「文系・理系選択」今後の予定

９月１２日（金）～２２日(月）教育課程説明会＜保護者対象＞
９月２５日（木）　「新２年コース・選択科目調査票」の 提出締切
９月～１０月　生徒と担任との面談（ご希望があれば保護者の方とも）
１０月２４日（金）　「新２年コース・選択科目登録票」の 配付
１０月３０日（木）　「新２年コース・選択科目登録票」の 提出締切
（「登録票」の提出後はコースおよび地歴や理科の選択科目の変更はできません。）

（3）「文系・理系選択」の注意点

文系・理系の選択は、進路を決めていく上での大切な選択の一つです。「自分の興味・関心」をはじめ「将来就きたい職業」等、さまざまな要素を十分に考えて選択して下さい。

◇確認事項（重要！）

① 「新２年コース・選択科目登録票」（10月30日締切）の提出までに、担任との面談を行いながら、文理コースや選択履修科目の確認・決定を行います。

② 「新２年コース・選択科目登録票」の提出後は、文系・理系のコースおよび選択科目の変更はできません。また、文系・理系および選択科目は、２年次や３年次においても変更できません。

③ 文系クラスに所属して理系の大学を受験すること，また理系クラスに所属して文系の大学を受験することは、受験科目の面からかなり困難となります。（教科の授業時間数が文系と理系で大きく異なり、また履修していない科目が受験に必要となる場合、自分の力だけで学習する必要があるため）

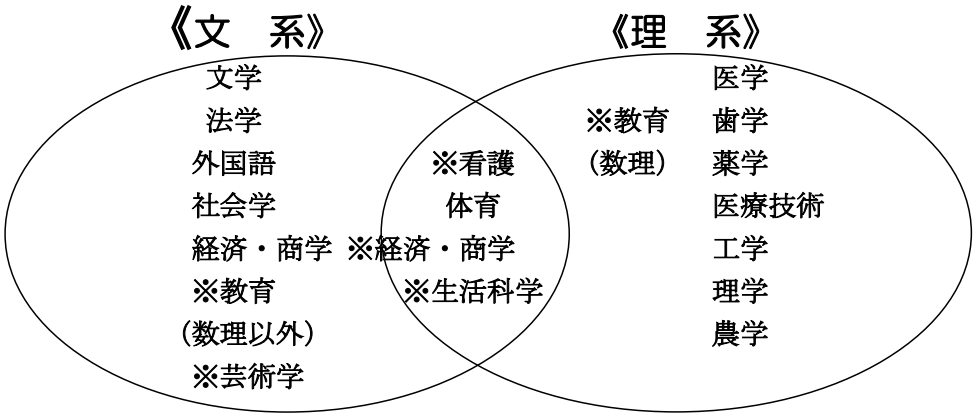
（4）2年次の選択科目（地理歴史・理科・研究）について

	文　系	理　系
地歴	○２科目を履修します。 選択科目【世界史探究】or【日本史探究】 or【地理探究】	○１科目を履修します。 選択科目【世界史探究】or【日本史探究】 or【地理探究】
	選択パターンは、次の（ア）～（ウ）のいずれか （ア）日本史探究　と　世界史探究 （イ）日本史探究　と　地理探究 （ウ）世界史探究　と　地理探究	選択パターンは、次の（ア）～（ウ）のいずれか （ア）　世界史探究 （イ）　日本史探究 （ウ）　地理探究
理科	○１科目を履修します。 選択科目　【化学基礎】or【地学基礎】 ※３年次は、【生物分野】or【物理分野】に加えて２年次に選択した分野の応用・発展的内容に取り組みます。選択分野の変更はできません。	○３科目を履修します。 必修科目【化学基礎】【化学】 選択科目【物理】or【生物】 ※３年次は、【化学】（必修）に加えて、２年次に選択した科目を継続履修し、科目の変更はできません。
	選択パターンは、次の(ア)(イ)のいずれか （ア）　化学基礎 （イ）　地学基礎	選択パターンは、次の(ア)(イ)のいずれか （ア）化学基礎　　化　学 物　理 （イ）化学基礎　　化　学 生　物
研究	必修科目【研究ⅡＢ】２単位	選択科目　（ア）【研究ⅡＳ】２単位 （イ）【研究ⅡＡ】２単位 ※(ア)(イ)のいずれかを選択

◎選択科目の開講基準について

希望した科目を必ず履修できるとは限りません。地理歴史と理科の各科目の開講には、その科目の履修希望者が原則最低 20 名は必要で、それを下回った場合には原則として開講しません。その場合には、該当者に改めて科目変更の希望調査を行います。

(5)学部・系統別「文理選択・科目選択上の留意点」



志　　望	文理選択・科目選択上の留意点
文･法･外国語･社会	「文系」である。
経済・商	「文系」だが、京都大や大阪大など一部「理系」でも受験可能な大学もある。
教育 ①理科・数学の教員 ②理・数以外の教員	①「理系」に進む方がよい。【数学Ⅲ】が必要な場合がある。 ②「文系」が多いが、一部に「理系」の学科（情報系など）があるので注意する。
工	「理系」である。受験科目として**【生物】を選択できない**学科が多い。 【物理】指定、【化学】指定の学科もある。【物理】と【化学】を選択しておくことが望ましい。
理・農	「理系」である。【生物】指定の学部・学科があるので注意する。
生活科学	「文系」からも十分入ることができるが、個別学力試験で数学や理科を必要とする学部・学科も多く、「理系」的な素養が求められる。食物栄養関係の学科を中心に【化学】を指定する大学（滋賀県立大学他）があるなど、「理系」の方が有利となる場合もあるので、受験科目をよく調べる。
医・歯・薬	「理系」で【物理】【化学】が望ましい（例えば，金沢大では「物理・化学」指定である）。大学によって指定科目が異なる場合があるので受験科目をよく調べる。
看護	福井大・福井県立大看護福祉学部等「文系」で対応できる大学もあるが、金沢大・大阪大・名古屋大・神戸大などの医学部看護学科を目指すのであれば、必ず「理系」。受験科目をよく調べる。
医療技術	「理系」である。
体育	「文系」「理系」どちらでもよい。
芸術	実技があるのなら「文系」である。３年次に【芸術Ⅱ・芸術創造】の選択ができる。

Ⅳ 進路支援と大学入試について

1.進路支援について

1年次　職業観の育成と学問についての探究　社会科学ガイダンスも

１学期

職業適性・学問適性をさぐる・・・自分ごとナビ（７～８月）
文理選択について知る　　・・・生徒対象教育課程説明会 7/14
職業・キャリアについて知る・・・ようこそ先輩 5/23
　　・・・キャリア教育講座（病院・裁判所訪問）7/25
担任面談（随時）　　・・・４月・6 月・７月

夏休み

オープンキャンパス　　・・・各自

２学期＆３学期

文理選択や進路について考える・・・学年集会 9/5
研究室について知る　　・・・セミナーラボ東大 12 月
担任面談（随時）　　・・・９月・１０月・１２月・２月
進路意識を高める　　・・・ハイレベル模試　9 月 27 日・2 月 7 日
　　（１年生は全員受験）

2. 大学入試について

(1) 2020 年度からの新制度入試について

○「学力の３要素」を全ての入試で評価する。

「学力の３要素」とは、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」。

(2) 現行大学入試の仕組みについて

○国公立大学　一般選抜

＜2026 年度入試(現３年生)の年間スケジュール＞

9 月 16 日～10 月 3 日　大学入学共通テスト出願

⇩

12 月中旬までに　入学者選抜募集要項発表（日程・定員・出題科目・配点など）

⇩

2026 年 1/17・18　大学入学共通テスト 本試験
2026 年 1/24・25　大学入学共通テスト 追試験

⇩

1/26～2/4　個別（二次）試験出願

前期日程試験

2/25～　前期試験
↓
3/1~10　合格発表
↓
～3/15　入学手続

後期日程試験

3/12～　後期試験
↓
3/20~24　合格発表
↓
～3/27 入学手続き

中期日程試験

（一部の公立大学）

3/8～　中期試験
↓
3/20~24 合格発表
↓
～3/27 入学手続き

＊合否はどのように決まるのか

・大学入学共通テストと個別試験（二次試験）の合計で判定。
・個別試験（二次試験）とは各大学が個別に作成した記述・論述試験で，思考力や表現力が試される。科目や配点は大学・学部・学科ごとに決められる。

＊大学入学共通テストとはどのようなものか

・国公立大学受験の第１関門（多くの私立大学でも利用されている）である。
・全問マークシート方式で行われる。
・知識や解法の暗記のみで解答できる問題は減少し、「思考力・判断力」を発揮して解くことが求められる問題が重視される。
・多くの国公立大で７教科８科目または６教科８科目が課されている。（2025 年度）
・英語はリスニングを実施している。
・選択する科目は，受験しようとする大学・学部・学科の指定に合わせる必要がある。
・理科・地歴公民科は，大学・学部・学科によって選択できる科目に制限がある場合がある。

＊共通テストと個別試験の配点の比重に注意

・配点の比重は大学・学部によって大きく異なり，科目ごとに傾斜配点（科目ごとに得点の比重を変える方式）をかける場合もある。
（例）東京大学文科Ⅰ類　共通テスト：110 点，個別：440 点
福井大学教育学部　共通テスト：1000 点，個別：600 点
・以下のような場合もあるので，各大学の入試要項をよく確認する必要がある。
・個別試験を課さず，共通テストのみで合否が決まる。
・二段階選抜（共通テストの得点で不合格と判断され，個別試験が受験できない選抜方式）を実施する。

＊前期試験・後期試験とは

・定員を前期試験と後期試験に分けて選抜する方式（分離分割方式）。
・定員は 前期：後期＝８：２ くらいで，前期が多い。後期を実施しない大学が増えてきている。
・出願は共通テストの自己採点結果を見て行い，出願締め切り日は前期・後期ともに同じ。
（注意：前期の結果を見て後期を出願するのではない。）
・前期と後期は同じ大学・学部にも出願でき，違う大学・学部に出願することもできる。
・前期の合格発表後，後期試験がある。
→前期で合格し入学手続きを行うと，後期（中期）試験合格の資格を失う。
→前期に第一志望の大学を受験するのが基本である。

《　前期試験　》

文系：国語・英語・（数学）の２～３教科を課す大学が多い。
４教科の例　東京大（文科）　英語・数学・国語・地歴（2 科目）
一橋大（全学部）　英語・数学・国語・地歴公民（1 科目）

理系：数学・理科・（英語）の２～３教科を課す大学が多い。
４教科の例　東京大（理科）
京都大（理，工，医，薬，農）
名古屋大（理，医学部）
} 英語・数学・国語・理科（2 科目）

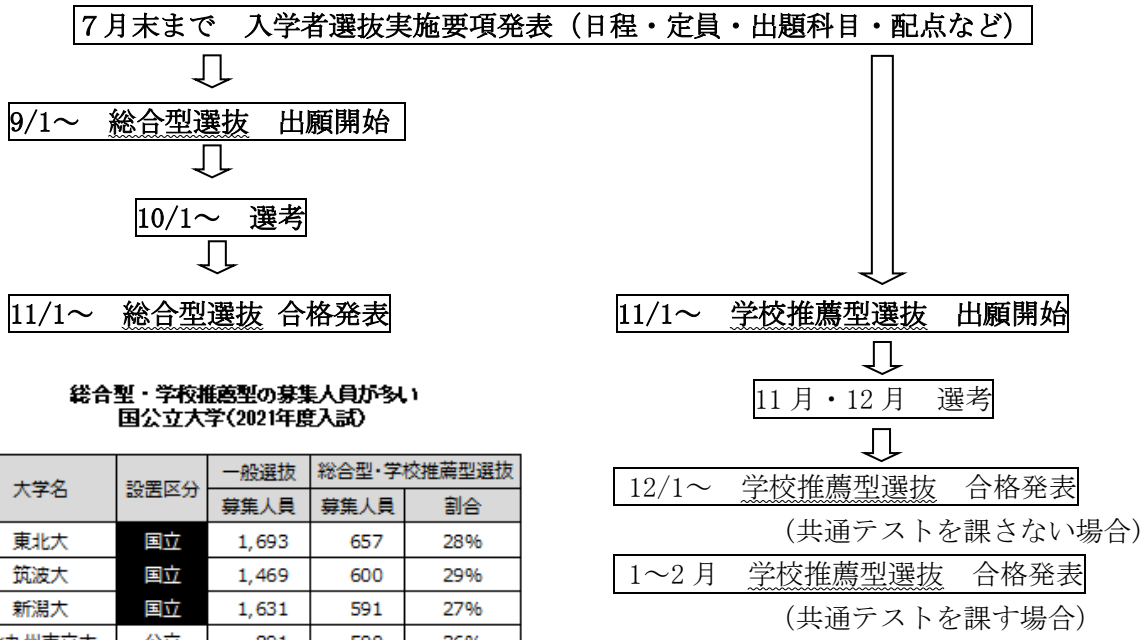
《　後期試験　》

学科試験のみの大学もあるが，小論文，総合問題，面接など，前期試験とは異なる試験を

課す大学が多い。また，学部・学科によっても異なる。

○国公立大学　学校推薦型選抜・総合型選抜

＜2026 年度入試(現３年生)の年間スケジュール＞　日程は大学によって大きく異なる



総合型・学校推薦型の募集人員が多い国公立大学(2021年度入試)

大学名	設置区分	一般選抜	総合型・学校推薦型選抜	
		募集人員	募集人員	割合
東北大	国立	1,693	657	28%
筑波大	国立	1,469	600	29%
新潟大	国立	1,631	591	27%
北九州市立大	公立	891	500	36%
岡山大	国立	1,666	498	23%
愛媛大	国立	1,301	456	26%
山形大	国立	1,195	442	27%
東京都立大	公立	1,097	431	28%
弘前大	国立	894	428	32%
山口大	国立	1,504	413	22%

・9 割以上の国公立が実施

東京大学や京都大学などで推薦型入試を実施するなど、難関大でも広がりをみせている。

（表はベネッセ HP より参照）

【学校推薦型選抜】高校での成績や実績が評価される。

＊出願条件

・出身校校長の推薦を受けないと出願できない。

・学業の成績基準が大学によって個別に定められている。

＊選抜方法

・小論文、プレゼンテーション、口頭試問、実技、教科に係わるテストなど。

・共通テストを課す場合もある。

【総合型選抜】「高い学習意欲」「学びへの明確な目的意識」が求められる。

＊出願条件

・大学によっては成績基準を設けたり、英検などの資格が必要になったりする場合がある。

・エントリーシートなど受験生からの提出書類が必要。

＊選抜方法

・面接、プレゼンテーション、小論文、グループディスカッションなど。

・共通テストを課す場合もある。

入学試験に関する情報は各大学の募集要項、ホームページ等で必ずご確認ください

（3）2025 年度以降の入試はどう変わった？

2025 年 1 月に実施された共通テストでは、新教科「情報」を加えた 7 教科 21 科目へとスリム化・再編されました。「地理歴史」「公民」では出題科目が大きく再編されたほか、数学②では「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」の 1 科目となりました。試験時間割は以下の通りです。

2025年度共通テスト　出題教科・科目

教科	出題科目		試験時間
国語	「国語」		90分
地理歴史	「地理総合,地理探究」 「歴史総合,日本史探究」 「歴史総合,世界史探究」	6科目から最大2科目選択 ただし公民2科目の組合せ、「地理総合,歴史総合,公共」で選択した科目と同一名称を含む科目の組合せ不可	1科目60分 2科目130分 (解答時間120分)
公民	「地理総合,歴史総合,公共」* *いずれか2科目の内容を選択解答 「公共,倫理」 「公共,政治・経済」		
外国語	「英語」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	1科目選択 英語は別時間帯でICプレーヤーを使用する試験を実施	80分 ICプレーヤーを使用する試験60分 (解答時間30分)

必履修科目を含む６選択科目へ

教科		出題科目		試験時間
数学	①	「数学Ⅰ,数学A」 「数学Ⅰ」	1科目選択	70分
	②	「数学Ⅱ,数学B,数学C」* *数学B・数学Cについては、各2項目出題のうち3項目を選択解答		70分
理科		「物理基礎,化学基礎,生物基礎,地学基礎」* *いずれか2科目の内容を選択解答 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	5科目から最大2科目選択	1科目60分 2科目130分 (解答時間120分)
情報		「情報Ⅰ」	新設	60分

「数学Ⅱ」がなくなる、「数学Ⅱ・B」にCが加わり1科目に

■共通テストの時間割

1日目	2日目
9:30～11:40（130分） **地理歴史，公民（2科目）** ※1科目のみの受験生は10:40～	9:30～11:40（130分） **理科（2科目）** ※1科目のみの受験生は10:40～
休憩（80分）	休憩（80分）
13:00～14:30（90分） **国語**	13:00～14:10（70分） **数学①**
休憩（50分）	休憩（50分）
15:20～16:40（80分） **外国語**	15:00～16:10（70分） **数学②**
休憩（40分）	休憩（50分）
17:20～18:20（60分） **英語リスニング**	17:00～18:00（60分） **情報**